

2023年12月27日

宮城県知事 村井嘉浩 様

4 病院再編構想に係る緊急要請書

みやぎ県民の声 坂下 賢

日本共産党宮城県議団 三浦 一敏

立憲・無所属クラブ 熊谷 義彦

宮城県議会では、様々な会派から「拙速な対応をしないこと、丁寧な議論をすること、県民に対し分かりやすく説明すること、住民説明会を実施すること」等様々の提言がなされています。

12月19日終了した県議会の論議の中でも「4病院再編構想問題」は大きな議論となり知事は「2023年度内合意を目標に協議を進める」との答弁をしています。

こうした中、県は、12月17日仙台市太白区での住民説明会を行い、その直後の12月22日に、仙台赤十字病院と県立がんセンターと基本合意を行いました。

17日の説明会実施時には、基本合意を結ぶ日程が決まっていたにも関わらず、住民及び県議会には一切説明がなかったことは、宮城県政が長年積み上げてきた行政への信頼関係を根底から否定するものであり、県政への不信を増大させています。

また、その後の仙台市青葉区での住民説明会においても、「何のための住民説明会」だったのか「単なる声を聞いただけのアリバイづくり、ガス抜き手法」との怒りの声が数多く出されました。

こうした県民からの不信を招く行政手法は瑕疵のおそれがあり、独断専行、抜き打ち的合意は決して許されるものではありません。

よって下記の要請について早急に対応いただくよう強く求めます。

記

1. この間の「基本合意」締結について、あまりにも拙速であり「基本合意」について一時保留すること
2. 「基本合意」に関する検討および関係資料について公開すること
3. 早急に県議会に対し、この間の経過と基本合意について丁寧な説明を行うこと
4. 仙台市長に対し、経緯と説明を丁寧に行い、課題解決に努めること